



(2019. 4. 26)発行

学校法人 帯広葵学園

まもなく ひと月が、たちますね！

所長 外館 昭良

日差しが温かくなり上着の厚みも徐々に薄くなり、春を感じるようになりました。5月1日からは元号が変わり『令和』になりますね。『令和』の意味を改めて調べてみると、【令】というのは、『令月（れいげつ）』からきているそうです。『令月』とは、何を始めるにも良い月（または、おめでたい月）という意味で、おめでたい縁起の良い季節という意味があるそうです。また、【和】は、和やか（なごやか）という万葉集の言葉からきているそうです。

この二つの意味から、『令和』とは、「何を始めるにも良い、とてもおめでたい、和やかなる時」という意味が込められているとの事です。

安倍総理は、「人々が美しく、心を寄せ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味を込めたと聞きました。この意味の通りの世の中になる事を願いたいですね。

さて、『はじめの一步』から、約ひと月が経とうとしています。保育所の中には、子ども達の元気な声が響き、天気の良い日には『散歩』に出かけるようになりました。

皆様、良い連休をお過ごし下さい。



### 【母は心の基地】

<『心の基地』はおかあさん>という『平井 信義 先生』の本があります。この本では、お母さんを空母（飛行機を乗せ海を航行する船）に例え子育てにおけるお母さんの大切さを表しています。

空母（母や家庭）から、飛行機（子ども達）が飛び立ち、大海原（保育所など）を飛行し仕事を終えて、飛行機（子ども達）は空母（母や家庭）に帰ってきます。飛行機は空母に着艦し疲れを癒し、エネルギーを注入し機体のメンテナンスをして、また、飛び立っていきます。

さてもしも、帰ってきた飛行機が着艦するはずの合流地点に空母が居なかったり、空母が蛇行して航行していたら飛行機はいったいどうなるでしょう・・・

空母に着艦できず海に墜落してしまうかもしれません、または、帰るべき空母が見つからず不安な気持ちになる事でしょう。

子ども達が元気に外に出ていけるには、いつでも帰れることができる家があり、そこには疲れを癒すことのできる暖かな家族（お母さん、お父さん）が居てくれることが大切です。

安心ができ情緒が安定することで、自分が知らない世界へ興味や関心を持って出かけることができるようになります。母は心の基地ですね。

### 【お知らせ】

4月22日（月）に、東土狩、南中、西中3事業所の砂場の清掃・消毒を『帯広公害防止技術センター』が行ってくれました。



安心して、遊べますね！



【 4月の こんなこと、あんなこと 】

### <西中音更>



小学校のお兄ちゃん、お姉ちゃんと一緒に交通安全教室



縄跳びに挑戦！

### <南中音更>



はじき絵を楽しんでいます！



プリキュア！ ウルトラマン！

### <東土狩>



カプラでタワー作り



鯉のぼり  
せいさく！

